

「梓川地区の公共交通に関するアンケート」調査結果 (ダイジェスト版)

7月～8月にかけて、梓川地区の公共交通に関する課題の原因分析、改善策、補完策について検討するため、地域の皆さまにご協力いただき、全戸を対象にアンケート調査を実施しました。

先月号の「梓川地区地域づくりセンターだより」で概要をお知らせしましたが、詳細がまとまりましたので、その結果をダイジェストでご報告します。

全ての項目に関する報告書は、右のQRコードを読み取るか、下記URLを入力して、ホームページからダウンロードできます。

https://www.city.matsumoto.nagano.jp/kurasi/tiiki/tiikidukuri/senta-indx/azusagawatiiki/211001azusagawa_kotsu_kekka.html



1 回収結果 (年代・年齢別の回収数)

【一般住民】

年代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	未記入	合計
回収数	8	51	215	231	407	448	187	9	3	1,559

【学生】

年齢	15	16	17	18	19	20	21	24	32	35	その他	合計
回収数	18	47	44	23	5	5	3	1	1	1	2	150

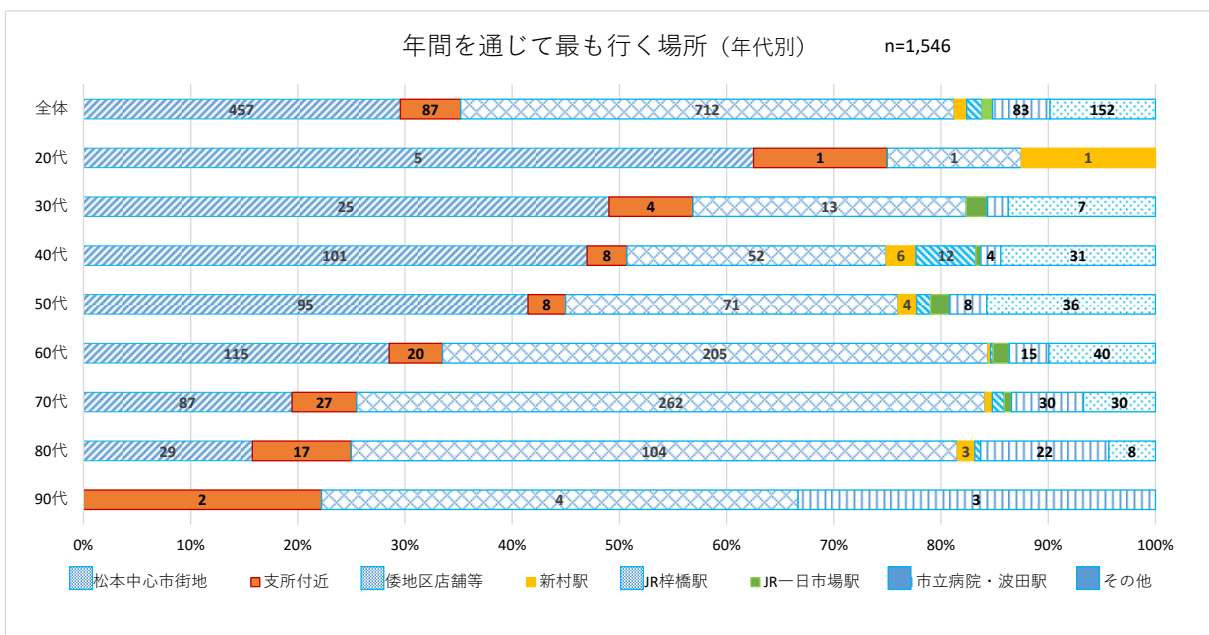
※「その他」は15歳未満

2 調査結果 (※ 比率は、小数点第一位未満四捨五入)

(1) 【一般住民】

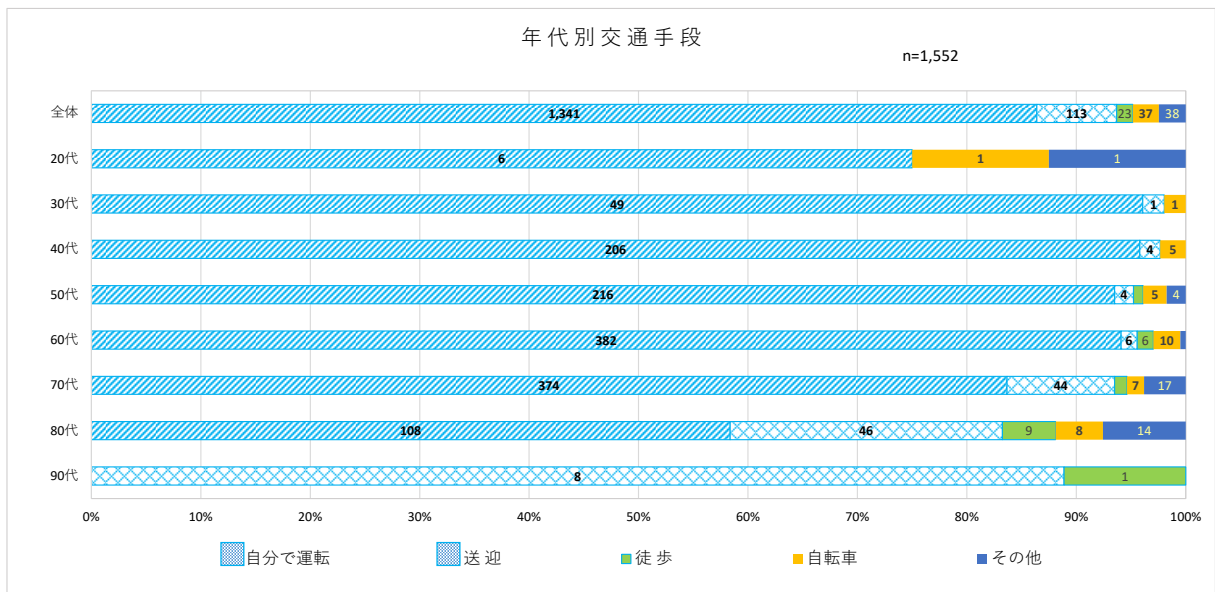
Q:「年間を通じて最も行く場所(方面)はどこですか？」

全体では「倭地区幹線道路沿い店舗等」と答えた割合が最も高く46.1%で、次いで「松本市中心市街地」でした。年代別にみると、若い世代ほど「松本市中心市街地」の割合が高く、年代が上がる「倭地区幹線道路沿い店舗等」が高くなる傾向がみられました。



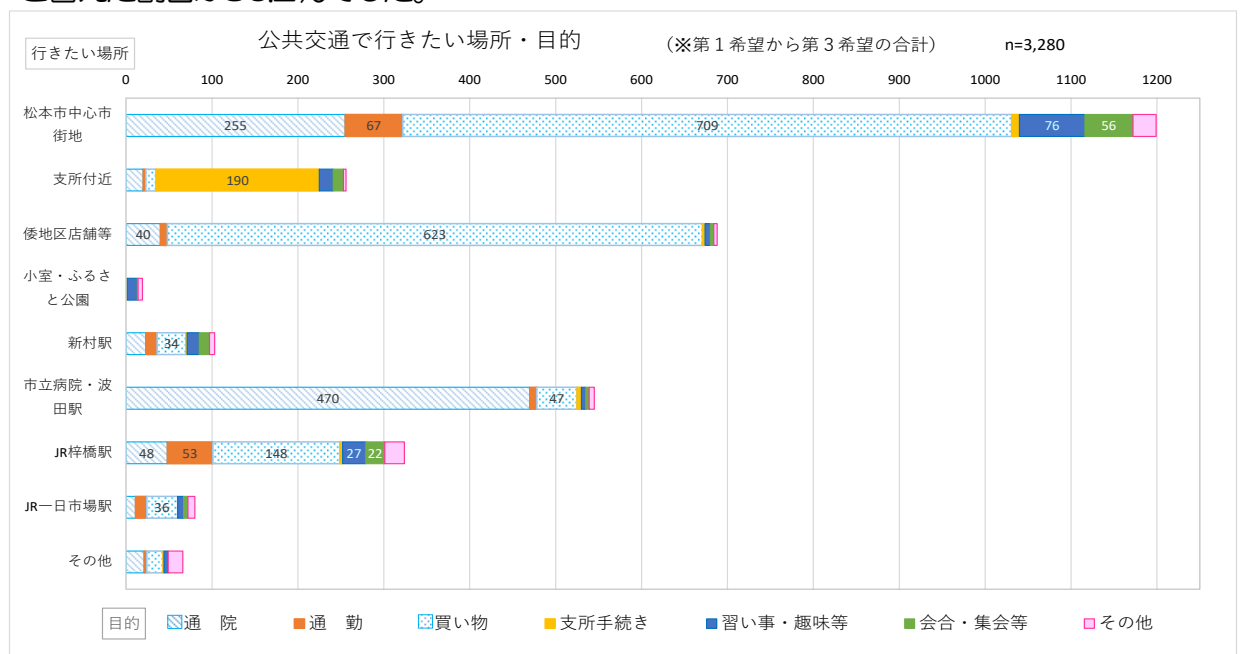
Q:「年間を通して最も行く場所(方面)への交通手段は？」

全体では、「自分で運転」と答えた割合が86.4%に上りましたが、80歳代になると急激に低下し、90歳代は皆無でした。



Q:「将来にわたって公共交通を利用して行きたい場所、またその目的は？」 (複数選択)

行きたい場所の希望は、最も多いのが「松本市中心市街地」(回答者の76.9%)、次いで「優地区幹線道路沿い店舗等」(44.1%)で、その目的は「買い物」と答えた割合が90.6%でした。次に多いのは「市立病院・波田駅」(35.0%)で、目的は「通院」と答えた割合が86.2%でした。

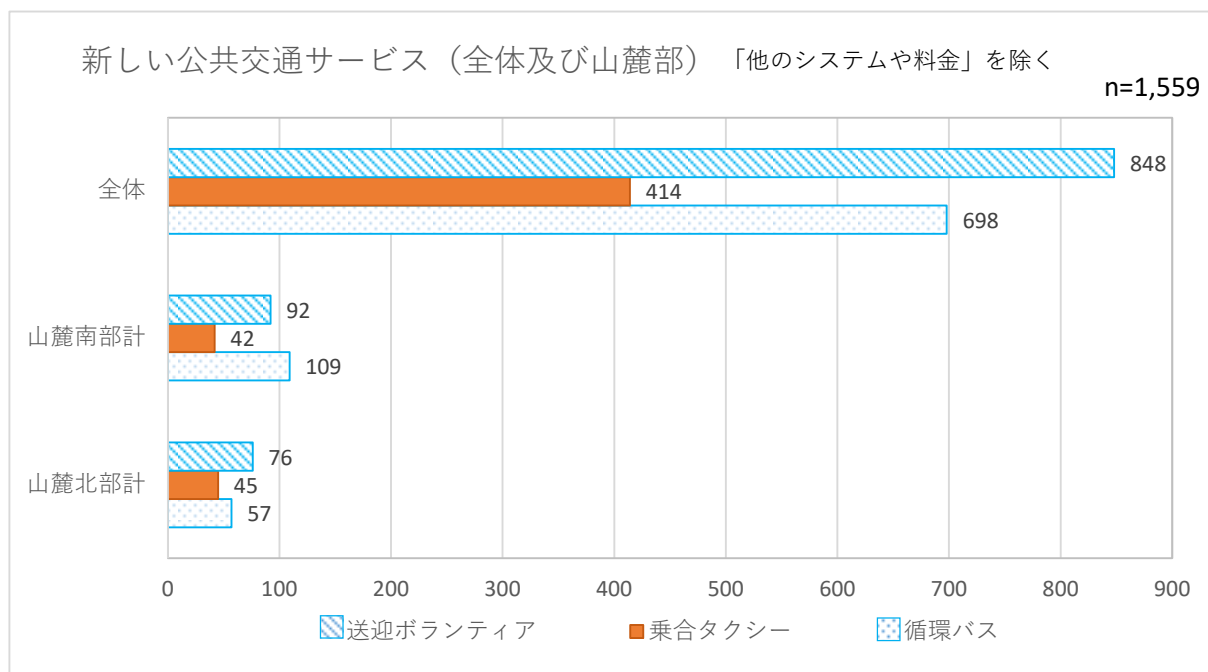


Q:新しい公共交通サービス等の利用について

「波田循環バス」「島内川東乗合タクシー」「送迎ボランティア」のような交通手段を利用したいですか？ または「他のシステムや料金」は？
(複数選択)

「送迎ボランティア」が最も多く(回答者の54.4%)、次いで「循環バス」(44.8%)でした。自宅から目的地までの移動を望む人が多いと思われます。ただ、この傾向は安曇地区に近い山麓南部のみ異なり、「循環バス」が最も多く、次いで「送迎ボランティア」でした。

「他のシステムや料金」と答えた人の主な内容は、「タクシー券の配布」、「タクシー代の補助」、「中心市街地やJR梓橋駅までの往復バスの運行」・・・等でした。



※ 山麓南部(八景山、花見、上野、丸田)、山麓北部(小室、北々条、南北条、大久保)

(2) 【学生】



Q:通学のため、まず行く場所はどこですか？

通学のために行く場所については、JR梓橋駅が最も多く(回答者の57.4%)、次いで直接学校まで(23.6%)、JR一日市場駅(9.5%)等でした。その際の交通手段については、自転車(61.5%)、次いで、家族等による送迎(27.0%)等でした。

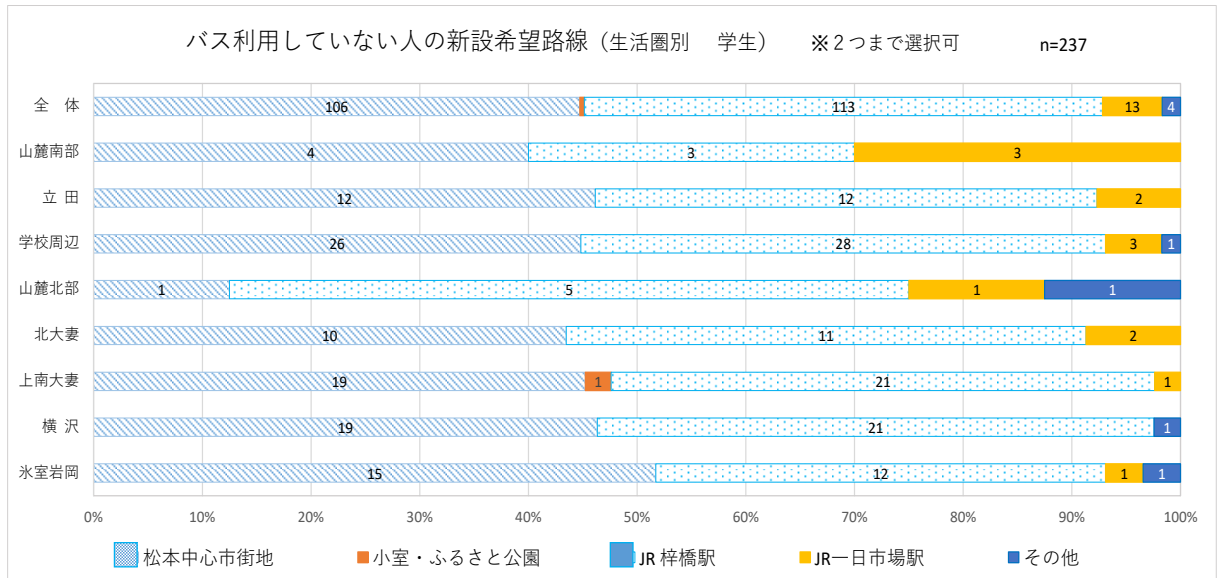
JR線を利用するため、自転車で通学する学生が多い傾向がみられました。

交通手段	新村駅	波田駅	JR梓橋駅	JR一日市場駅	直接学校	その他	計	構成比率
①自動車運転			6		6		12	8.1%
②家族等送迎	1	1	28	4	4	2	40	27.0%
③徒歩	2					1	3	2.0%
④自転車	2	1	51	10	25	2	91	61.5%
⑤その他						2	2	1.4%
計	5	2	85	14	35	7	148	100%
構成比率	3.4%	1.4%	57.4%	9.5%	23.6%	4.7%	100%	

※ 15歳未満を除く

Q:(バスを利用していない人) どこへ行く路線があれば利用したいですか？ (複数選択)

「JR梓橋駅」と答えた割合が最も高く(回答者の77.9%)、「松本市中心市街地」が73.1%で、大多数がこの2カ所を希望しています。一般住民と同様、学生もJR線を利用しての中心市街地への移動を希望する人が多いと思われます。



3 冬期間の利用交通に関する意見・要望 (自由記述)

【一般】

- ・迅速な除雪、渋滞対策として道路改良
- ・バスの通年運行
- ・停留所の増設や待合所整備
- ・JR線への連絡 など

【学生】

- ・JR線等への連絡
- ・停留所の増設や待合所整備
- ・バスの通年運行
- ・冬期のダイヤの見直し
- ・自転車を載せられるバスの運行 など

4 その他の意見・要望 (自由記述)

【一般・学生共通】

- ・区内をくまなく運行するバスを走らせて欲しい
- ・ダイヤについて、本数の増加、運行時間の見直しを
- ・JR線への連絡、パークアンドライドの環境整備を
- ・JR梓橋駅への通学・通勤時間帯のバスが欲しい
- ・JR松本駅や松本市中心市街地への通学・通勤時間帯のバスが欲しい
- ・JR一日市場駅への通学・通勤時間帯のバスが欲しい
- ・タクシーを利用しやすい環境を
- ・デマンド型等の新システム導入を・送迎ボランティアの拡充 など

本調査結果を基に、市の公共交通施策に関する協議を進めます！
ご協力いただき、ありがとうございました。



5 まとめ

一般住民、学生に共通して、区内の移動よりも松本市中心市街地への移動の需要が高い傾向がみられました。コミュニティバスの路線・本数等の見直しや、松本市中心市街地までの直行便等について検討する必要があると思われます。

また、バス以外の公共交通として多くの人が希望している「送迎ボランティア」の充実に向けた検討とともに、循環バス、中心市街地までのデマンド型交通、タクシー等を利用しやすい環境整備、道路の渋滞対策などについての検討も必要であると思われます。